

製品名：アルセノール錠 50

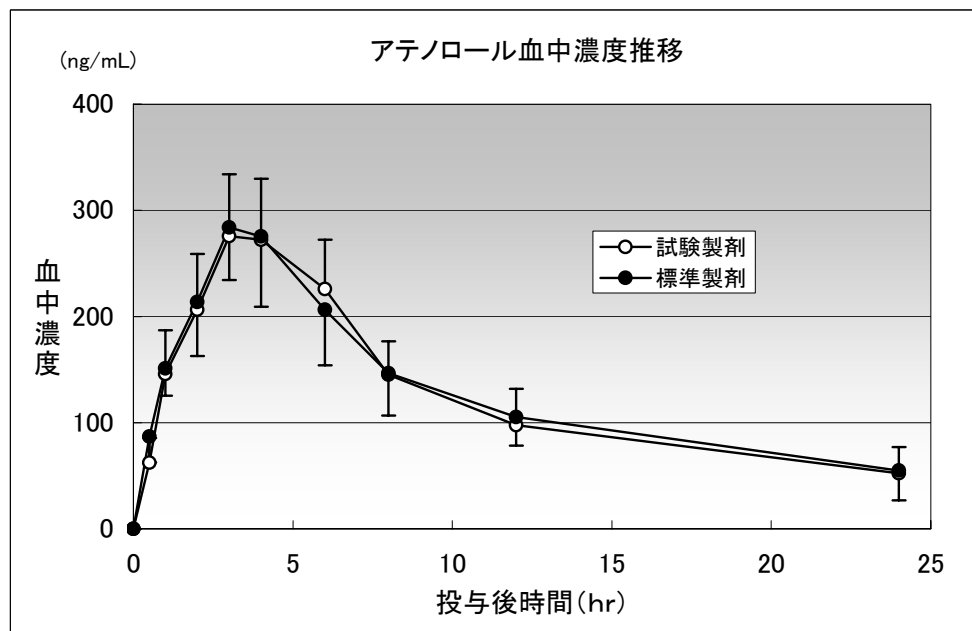
血中濃度の推移（アテノロールとして測定）

試験製剤 アルセノール錠 50
標準製剤

アルセノール錠 50 と標準製剤を健康成人 14 名に臨床量に従い 1 錠（アテノロールとして 50mg）空腹時経口投与し、投与後 24 時間までの血中濃度を HPLC 法により測定した。

生物学的同等性のパラメータである AUC_{0-24} 及び C_{max} 並びに参考値としての T_{max} 等について統計学的考察を行った結果、両製剤の生物学的利用率は同等であることが示唆された。

よって、アルセノール錠 50 と標準製剤は生物学的に同等であると考えられる。



（エラーバー：上は試験製剤の SD を、下は標準製剤の SD を示す）

	AUC_{0-24} (ng·hr/mL)	C_{max} (ng/mL)	T_{max} (hr)	$T_{1/2}$ (hr)
試験製剤	3015.01 ± 542.21	310.55 ± 43.47	3.50 ± 0.52	約 8.5
標準製剤	3092.91 ± 549.51	315.00 ± 42.36	3.50 ± 0.65	約 8.8

（平均値 ± 標準偏差、n=14）